

平成23年度 事業計画書

養護老人ホーム 大慈吉祥園

No.1

1. 《平成23年度法人ビジョン》

- ①経営の強化
- ②サービスの質の向上
- ③教育システムの充実

2. 《基本方針》

法人の基本方針である「和顔愛語」「上敬下愛」に基づき、ゲストが施設の中で人間として尊厳を保ち、健やかで快適かつ生きがいのある生活が営めるように努める。措置施設として社会的役割を果たせるように努める。

3. 《目標》

●長期目標

ゲストが年齢を重ね、どのような状態になっても、この終の棲家で「自分らしく」一人の人間としての誇りをもって生活できるような環境をつくる。

●23年度重点目標

①ゲストの生活の質の向上を目指す

予防から生活リハビリ、看取りまで、ゲストの状態の変化に対応する為、アセスメントシート作成やケアプランの見直しを行う事で、チームケアを推進し、統一されたケアを実施する。

A) 朝のふれあいタイムを利用し、ゲストの思いなど傾聴する。

B) 必要な方に対し24時間アセスメントまとめシートに計上、共有化を図る。

C) 自立支援に向けアセスメント行う。

②認知症高齢者の個別ケアの実践

認知症を理解し、認知症介護に関する専門知識と実践能力を高める

A) 栄養（水分量）、排泄アセスメント、運動、気分転換などをチームケアで取り組む。
→排泄委員、給食委員、入浴委員、レク係

B) 職員会議、処遇会議などを利用し、月1回職員間の研修を実施する。

4. 《今年度より新たに取り組む行事》

①祝い年を迎えるゲストの誕生日に願いを叶える。（映画、買物、食事など）

・古希、喜寿、傘寿、米寿、卒寿、白寿、百寿

②お誕生日会（第3月曜日）職員による炊きたてご飯の提供

③毎月1回 ニコニコツアー、散歩やレクなど計画を立て実施する。

5. 《家族との交流・連絡》

“入居者・家族との協力”

①入居者・家族との関係作り

A) 状態の変化・変化が予測される場合は随時、ご家族に報告・連絡・相談を行う。

B) 家族と協力して、処遇の向上を図る。（性格、生活歴などを知る）

C) 万が一の時は、どうされたいかをゲスト・ご家族の意向を十分に話しあう。

D) ゲストの希望等、園が必要と判断した場合、ご家族に電話連絡し近況報告する。

E) 緊急連絡先不明の方については、各区福祉事務所を通じて親族等の調査を継続する。

②ケアカンファレンス（第2・4木曜日）

⇒ ご家族に同席して頂き、書面・口頭にて近況報告を行う

③状態に変化があれば、速やかに報告を行う。

④新入所時は、1週間は毎日状態観察行い日誌に計上する。

⑤職員の質向上

A) 高齢化、重度化に対応していくために、医務、栄養科等の他職種、ご家族との緊密な連携の下、ゲストの尊厳を尊重した責任ある介護に取り組み、職員一人ひとりが同じレベルで対応できるようにスキルアップを目指す。

B) 研修等に参加し、専門知識、介護技術の向上を図る。

C) 研修で学んだ事柄を介護現場、施設レベルで活かし共有化する。

6. <<看護部>>

<目標>

①健康管理

A) 年2回の定期健診を行う。

<年間業務>

月	項目	内容
5月	吉祥園（1回目）入所者定期検診	胸部X線、採血
6・7月	吉祥園全職員定期検診	胸部X線、採血、検尿、検便、心電図、腰椎X線（CWのみ）
11・12月	ゲスト・全職員	インフルエンザ予防接種
	吉祥園（2回目）、入所者定期検診	胸部X線 採血等
1月	吉祥園（CWのみ）定期検診	採血

<週間診療表>

曜日	午前 午後	医師名	診療科目	頻度
月	午前・午後	坪内淳一	内科	毎週
	午前	平山尚哉	歯科	毎週
火	午前・午後	坪内淳一	内科	毎週
	午後	松尾信二	精神科	毎週
水	午前	真継 猛	整形外科	毎週
	午後	松浦 肇	皮膚科	月2回
		平山尚哉	歯科	毎週往診
木	午前	坪内淳一	内科	毎週
	午後	坪内淳一	内科	毎週
金	午前	坪内淳一	内科	毎週
	午後	坪内淳一	内科	毎週
		森 啓行	糖尿内科	毎週
土	午前	坪内淳一	内科	毎週

※眼科・耳鼻科等は、外部へ随時受診。

7. <<栄養科>>

<目標>

- ①おやつ作りや行事食をゲストが楽しめる計画をたて継続して実施する
- A) おやつ作りを1回/2カ月を継続して実施する
 - B) 実施時にゲストとの会話から次回の実施内容につなげる
- ②誤嚥事故0パーセントを目指す
- A) 給食会議を活用して他部署間での情報共有、勉強会を行う
 - B) 安易に食事形態をかえるのではなく、他職種で食事形態を見直し状態にあった食事内容を提供する
- ③厨房改造案を完成させる。
- A) 定期的に外部業者との会議を行い、厨房改造案を完成する
 - B) 委託業者との人事について話し合い、短期的、長期的に厨房業務を円滑に進める
 - C) ケアハウス大慈栄養科と連携し業務の効率化を図る

<月間行事食>

行事食	頻度
行事食 (赤飯)	毎月1日
スナック狸	第3木曜日
お好み焼き	第2・4日曜日
美味しいお茶	毎週月曜日
間食選択	毎週日曜日
炊きたてかわりご飯の日	第3月曜日
コーヒー喫茶	最終日曜日
おやつ作り	1回/2カ月

<年間行事食>

月	年間行事	行事食	月	年間行事	行事食
4月	お花見	昼食・間食	12月	クリスマス	昼食・間食
5月	子供の日	昼食・間食		餅つき	間食
	母の日	昼食		年越し蕎麦	夕食
6月	父の日	昼食	1月	元旦 (正月料理)	1日～3日
7月	七夕	昼食		七草粥	夕食
8月	地藏盆	夕食後		鏡開き	間食
9月	敬老の日	昼食・間食	2月	節分	昼食・夕食
10月	秋祭り	昼食後		バレンタインデー	間食
11月	焼き芋	間食	3月	ひな祭り	昼食・間食
12月	忘年会	昼食・間食			

8. <<理学療法科>>

<年間計画内容>

ゲストのADLレベルの状態を観察すると同時に、必要であると判断すれば、そのゲストの状態に適合したリハビリ項目を計画・施行する事で、レベル低下を最小限に抑え、同時に現場への対応策を指示・報告する事で二次的・三次的リスクを未然に回避する役割を担う。

<実践目標>

①個別対応（トレーニングメニューの作成・指導）

A) 必要に応じた個別トレーニング（日常生活リハ）指導…随時

B) 緩和的治療の充実

9. 《委員会活動》

10. 《衛生管理》

11. 《相談苦情の対応》

☆大慈弥勒園と同様

12. 《入浴》

曜日	昼入浴	夜間入浴
月・火・水・金・土・日	15:30～17:00	19:00～21:00
水・土（男性） 火・金（女性）	10:00～11:30 / 13:00～15:00	

- 男女別々の入浴日を設け、全介助の必要なゲストは水、土の午後にマンツーマンで実施。
その結果、見守りの必要なゲストにもゆとりの入浴をして頂けるようになる。

13. 《職員会議等》

頻度	会議名			
月1回	正副施設長会議	処遇会議	1・3会議	主任会議
	職員会議	仏間会議	会計会議	
随時	ケアカンファレンス	医務部会	事務部会	

14. 《クラブ活動》

脳を鍛える	随時	10名	職員	テーブルカラオケ	随時	10名	職員
シルバー体操	月4回(水曜日)	40名	村越先生	折り紙	月1回	2名	外部
華道	月2回(隔週)	15名	段先生	詩吟	月1回	5名	職員
絵手紙	月1回	10名	シルバーカレッジ	ニコニコツアー	随時	2名	職員
書道	月1回	15名	シルバーカレッジ	体操	昼おやつ夕食時	全ゲスト	職員
コスメ	随時	10名	職員	麻雀	不定期	6名	職員
ビデオ鑑賞会	随時	10名	職員	塗り絵	月1回	10名	職員

15. 《職員構成》

施設長	生活相談員	支援員	看護師	栄養士	事務員	介護支援専門員
1名	1名	14名	1名	1名	2名	1名

16. 《年間行事》

月日		行事名	毎月の行事	
4月		お花見(園内) ボーイスカウト慰問	誕生者会食(第3日曜日)	
5月		母の日お祝い会	スナックたぬき(第3木曜日)	
		プチ旅行	お好み焼(第2・4日曜日)	
6月		外食ツアー(回転寿司)	健康チェック(体重・血圧測定)(月末)	
		父の日お祝い会	コーヒー喫茶(毎木曜日)	
7月	7日	七夕	誕生会(毎月第3月曜日)	
8月	23日	夏祭り(地藏盆)	買物ツアー(毎週月曜日)	
		夏祭り(吉祥園)	おやつ作り(2カ月毎)	
9月		つぐみ保育園慰問	理髪(第2月曜日)	
		敬老の日お祝い会 (喜寿・米寿)	その他慰問 随時受け入れ	
		彼岸法要	おやつ選択(毎週日曜日)	
10月		大慈園秋祭り	おいしいお茶(毎週月曜日)	
11月		にこにこ保育園交流会招待	/	
12月		つぐみ保育園慰問		
		クリスマス会		
		おやつ作り(餅つき)		
1月		正月遊び 書初め 初詣(諏訪神社) 新年会		
	2月	3日		節分
		14日		バレンタインデー(おやつ)
	3月	3日		雛祭り
14日		ホワイトデー(おやつ)		